

平成23年度自己点検評価報告について

大学の使命・目的及び教育目的を達成するためには、そのための中長期的な全体計画を策定し、計画の実施に必要な環境・条件を整えるとともに、計画に沿って事業の執行を管理して行かなければなりません。また、事業執行の状況を適時に点検・評価し、その結果を改善につなげていくことが重要です。

平成23年度の自己点検評価に当たっては、平成23年～27年度の中期事業計画に基づく、今年度の適切な財務運営の確立を図るとともに、達成度を検証することを行ないました。ついては、該当する事業計画立案責任部門長から、各事業項目における、①従来の問題点と対策の必要性、②対策、③実施状況、の分析と取組状況報告を中心に、平成23年9月～平成24年2月間に5回の自己点検・評価委員会を開催し、審議を行ってきました。

本委員会の審議は、各事業計画ごとの実施状況の最終報告書を精査検証した上で、平成23年度の評価を取りまとめました。また、不十分な点及び未整備箇所については、継続して改善に努めることとします。さらに、平成24年度に向けては、次回の外部評価を想定した、全体的な取組状況を策定した実施計画とすることとしました。

自己点検・評価委員長

◆[平成23年度自己点検評価報告書 \(PDF\)](#)